小さな声を市政へ

大好きな大田原のために！

4年間の活動報告

大田原市議会議員

印南のりこ

小さな声と共につなぎたい ６つの絆

❶命を育み守る**絆**
子育て環境をより良くする

❷互いに寄り添うあたたかい**絆**
互いに支え合うやさしい地域へ
ハラスメントをなくす

❸いつでも学べる学びの**絆**
学びの機会と場所づくりの推進

❹安心安全を支え合う**絆**
防災、防犯、交通安全、食の安全

❺未来に伝える文化の**絆**
伝統文化の継承活動に貢献

❻多様な人たちの働き方の**絆**
働きやすい環境づくり
子育て、介護中の労働者の負担軽減

だれもが安心して胸いっぱいに息ができる地域をめざして

４年間の一般質問　（平成 27 年 12 月～平成 30 年９月）

■平成２７年１２月議会（報告書 No.1）

1. 学童保育について
   - 高学年の受け入れ、大規模学童保育館の分割、長期休暇時の一時預かり
2. ＤＶ・家庭内暴力について
   - 相談、保護体制、周知、各組織との連携・協力、緊急一時保護施設の設置・整備、ＤＶ対策プランの充実

■平成２８年３月議会（報告書 No.2）

1. 意見公募手続き（パブリックコメント『ＰＣ』）について
   - 実施期間、根拠、実施した効果、今後の取り組み
2. 地域おこし協力隊について
   - 主旨、目的、予算、内容、市民への周知やサポート体制

■平成２８年６月議会（報告書 No.3）

1. 高齢者ほほえみセンターについて
   - 介護支援ボランティア制度「与一いきいきポイント制度」について
   - 介護予防リーダーがいきいきメイト養成講座を受講する際の配慮
   - 建物の改善、改修工事、今後の活用と広告活動
2. 子ども未来館について
   - 有料化以降の入場者数の今後の見通し、来場者充実への取り組み

※年間パスポートの発行を提言し、現在活用されています。

大田原市子ども未来館
平日年間パスポート
会員番号 1900　発行日 2017.5.2.
氏　名
年　齢　　歳　市内　市外
有効期限
月　日まで

■平成２８年９月議会（報告書 No.4）

1. 大田原市観光施策について
2. 大田原市の防災・減災施策について

■平成２８年１２月議会（報告書 No.5）

1. 子ども未来館について
   - 入場者数、市内外の利用者の割合、年間パスポート発行についての調査及び進捗状況
2. ありがとう運動について

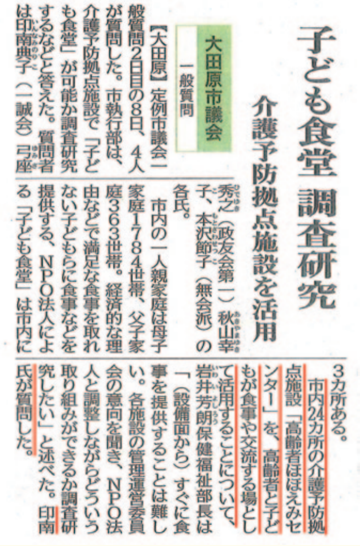
■平成２９年３月議会（報告書 No.6）

1. 大田原市の子ども・子育て世帯、高齢者支援について
   - 支援を必要とする子どもたちに対する市の取り組みと現状

※再質問で、子ども食堂に対する市の支援について

2. 与一まつり・大田原屋台まつりについて

※祭り会場内に優先席や思いやりベンチ等の設置を要望



子ども食堂 調査研究
介護予防拠点施設を活用
大田原市議会
一般質問

【大田原】定例市議会一般質問2日目の8日、4人が質問した。市執行部は、介護予防拠点施設で「子ども食堂」が可能か調査研究するなどと答えた。質問者は印南典子（一誠会）、弓座秀之（政友会第一）、秋山幸子、本沢節子（無会派）の各氏。

市内の一人親家庭は母子家庭1784世帯、父子家庭363世帯。経済的な理由などで満足な食事を取れない子どもらに食事などを提供する、NPO法人による「子ども食堂」は市内に3カ所ある。

市内24カ所の介護予防拠点施設「高齢者ほほえみセンター」を、高齢者と子どもが食事や交流する場として活用することについて、岩井芳朗保健福祉部長は「（設備面から）すぐに食事を提供することは難しい。各施設の管理運営委員会の意向を聞き、NPO法人と調整しながらどういう取り組みができるか調査研究したい」と述べた。印南氏が質問した。

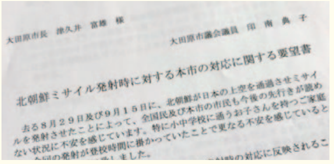
2017 年３月９日　下野新聞

■平成２９年６月議会（報告書 No.7）

1. 大田原市における中学校の部活動について
   - 市の中学校教員の勤務実態（勤務時間）、部活動における外部指導者の導入状況
   - 中学校部活動に対する方針、事故等が起きた場合の市の対応
2. 大田原市における竹の有効活用・資源化について

■平成２９年９月議会（報告書 No.8）

1. さらなる移住定住促進と高齢者のための住居の安定確保供給について
2. 子ども向けの認知症サポーター養成講座設立について
3. 小・中学生における長期休暇の「栄養格差」について



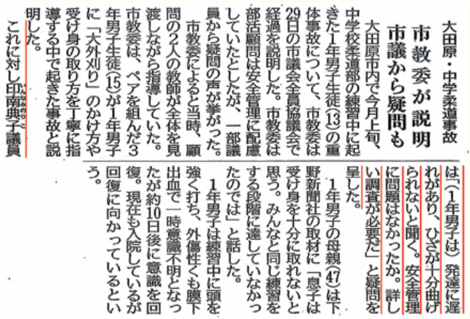
大田原市長　津久井　富雄　様
大田原市議会議員　印南　典子
北朝鮮ミサイル発射時に対する本市の対応に関する要望書
去る８月２９日及び９月１５日に、北朝鮮が日本の上空を通過させミサイルを発射させたことによって、全国民及び本市の市民も今後の先行きが読めない状況に不安を感じています。特に小中学校に通うお子さんを持つご家庭は今回の発射が登校時間に掛かっていたことで更なる不安を感じていると

北朝鮮ミサイル発射時に対する市の対応に関する要望書提出（2017 年9月 19 日）

■平成２９年１２月議会（報告書 No.9）

1. 大田原市の宝、清流那珂川の利活用について
2. 大田原市立中学校柔道事故調査報告について
   - 調査報告書の概要と今後の再発防止に向けての具体的な対策

※再発防止策が適切に行われているかをチェックする再発防止検討委員会の設置を要望（事故発生日 2016年８月７日）



大田原・中学柔道事故
市教委が説明
市議から疑問も

大田原市内で今月上旬、中学校柔道部の練習中に起きた1年男子生徒⑬の重体事故について、市教委は29日の市議会全員協議会で経過を説明した。市教委は部活顧問は安全管理に配慮していたとしたが、一部議員から疑問の声が挙がった。

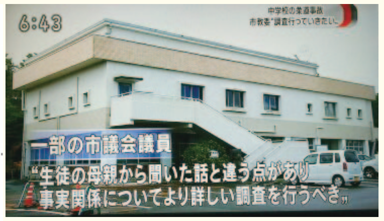
市教委によると当時、顧問の2人の教師が全体を見渡しながら指導していた。市教委は、ペアを組んだ3年男子生徒⑮が1年男子に「大外刈り」のかけ方や受け身の取り方を丁寧に指導する中で起きた事故と説明した。

これに対し印南典子議員は「（1年男子は）発達に遅れがあり、ひざが十分曲げられないと聞く。安全管理に問題はなかったか。詳しい調査が必要だ」と疑問を呈した。

1年男子の母親㊼は下野新聞社の取材に「息子は受け身を十分に取れないと思う。みんなと同じ練習をする段階に達していなかったのでは」と話した。

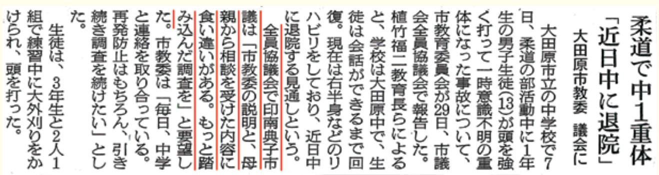
1年男子は練習中に頭を強く打ち、外傷性くも膜下出血で一時意識不明となったが約10日後に意識を回復。現在も入院しているが回復に向かっているという。

2016 年８月 30 日
下野新聞



一部の市議会議員
"生徒の母親から聞いた話と違う点があり
事実関係についてより詳しい調査を行うべき"

2016 年８月 29 日　NHK とちぎ 640



柔道で中1重体
「近日中に退院」
大田原市教委　議会に

大田原市立の中学校で7日、柔道の部活動中に1年生の男子生徒⑬が頭を強く打って一時意識不明の重体になった事故について、市教育委員会が29日、市議会全員協議会で報告した。植竹福二教育長らによると、学校は大田原中で、生徒は会話ができるまで回復。現在は右半身などのリハビリをしており、近日中に退院する見通しという。

全員協議会で印南典子市議は「市教委の説明と、母親から相談を受けた内容に食い違いがある。もっと踏み込んだ調査を」と要望した。市教委は「毎日、中学と連絡を取り合っている。再発防止はもちろん、引き続き調査を続けたい」とした。

生徒は、3年生と2人1組で練習中に大外刈りをかけられ、頭を打った。

2016 年８月 30 日
朝日新聞

部活動での事故やケガを少しでも減らしたいと願っております

3. 認知症への理解を深める活動について
   - 認知症による行方不明者の安全な保護につなげるための声かけ訓練、声かけ運動の実施の必要性

■平成３０年３月議会（報告書 No.10）

1. 交通安全施策について
2. 仕事・子育て両立支援事業について
   - 企業主導型保育事業の現状と、市と企業の連携

小さな声を届け続けた４年間。年４回全ての議会で一般質問を行いました。
これからも市民の皆様の思いに寄り添い、皆様の声を市政へ届け続けてまいります。

■平成３０年６月議会（報告書 No.11）

1. ハラスメント防止対策について

※ハラスメントゼロ都市宣言を市に要望

2. 全ての市民が互いに見守り合う意識の醸成と協働について
   - 市民全員での見守り活動の推進、ながら見守り活動と民生委員・児童委員との連携協働と、民生委員の負担軽減
3. 高齢者世帯の将来の備えについて
   - 市の任意後見制度活用の現状と今後のサポート体制

■平成３０年９月議会（報告書 No.12）

1. 高齢者の特性を踏まえた健康長寿施策について
2. 私有空き地の管理指導及び空き家の有効利用について

４年間の一般質問　（～令和元年６月）

■平成３０年１２月議会（報告書 No.13）

1. 地方分権改革の提案募集方式の活用について
2. さらなる安心安全の向上を図るための災害時に備えた施策について

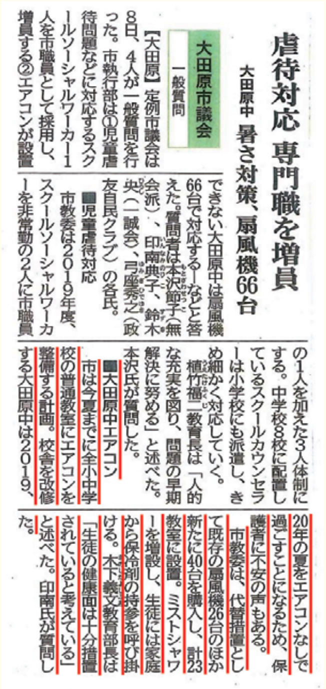
■平成３１年３月議会（報告書 No.14）

1. 子どもと市民の安心安全を守るための持続可能な施策について
   - スクールロイヤー活動事業
   - 建て替え工事のためにエアコンが設置されない大田原中学校への代替措置
   - 市民体育館へのエアコン設置
2. 農業を守るための施策について
   - 農業サポート人材バンク事業
3. 市の情報発信施策について
   - 広報紙翻訳アプリの活用
   - 市役所の電話保留音の活用

   ※提言させていただいた大田原市歌「大地空を映して」に、4月より保留音が変わりました。
   - 自治体アニメーションの活用
4. 市の業務効率化に向けた人工知能（AI）などの活用について

■令和元年６月議会（報告書 No.15）

1. 市のこれからの地域福祉について
   - 福祉委員、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会等、地域共生社会を支えるその他の機関との役割分担と連携協力体制
2. 公民館運営及び事業について
   - 地区公民館長の委嘱の現状と今後
   - 大田原市ささえ愛サロン事業と自治公民館の連携協力
   - 地区及び自治公民館運営の現状と課題、今後の利活用
3. 学校における働き方の改革及び改善計画について
   - 方針及び計画の進捗、計画立案の進め方
   - 設置予定の検討委員会について
4. 高齢者等外出支援事業について
   - 人工透析患者等への利用者範囲拡大について



虐待対応 専門職を増員

大田原中 暑さ対策、扇風機66台

大田原市議会
一般質問

【大田原】定例市議会は8日、4人が一般質問を行った。市執行部は①児童虐待問題などに対応するスクールソーシャルワーカー1人を市職員として採用し、増員する②エアコンが設置できない大田原中は扇風機66台で対応する―などと答えた。質問者は本沢節子（無会派）、印南典子、鈴木央（一誠会）、弓座秀之（政友自民クラブ）の各氏。

■児童虐待対応

市教委は2019年度、スクールソーシャルワーカーを非常勤の2人に市職員の1人を加えた3人体制にする。中学校8校に配置しているスクールカウンセラーは小学校にも派遣し、きめ細かく対応していく。

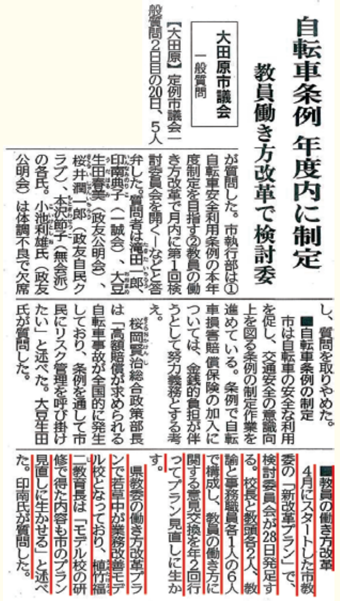
植竹福二教育長は「人的な充実を図り、問題の早期解決に努める」と述べた。本沢氏が質問した。

■大田原中エアコン

市は今夏までに全小中学校の普通教室にエアコンを整備する計画。校舎を改修する大田原中は2019、20年の夏をエアコンなしで過ごすことになるため、保護者に不安の声もある。

市教委は、代替措置として既存の扇風機26台のほか新たに40台を購入し、計23教室に設置。ミストシャワーを増設し、生徒には家庭から保冷剤の持参を呼び掛ける。木下義文教育部長は「生徒の健康面は十分措置されていると考えている」と述べた。印南氏が質問した。

2019年３月９日　下野新聞



自転車条例 年度内に制定

教員働き方改革で検討委

大田原市議会
一般質問

【大田原】定例市議会一般質問2日目の20日、5人が質問した。市執行部は①自転車安全利用条例の本年度制定を目指す②教員の働き方改革で月内に第1回検討委員会を開く―などと答弁した。質問者は滝田一郎、印南典子（一誠会）、大豆生田春美（政友公明会）、桜井潤一郎（政友自民クラブ）、本沢節子（無会派）の各氏。小池利雄氏（政友公明会）は体調不良で欠席し、質問を取りやめた。

■自転車条例の制定

市は自転車の安全な利用を促し、交通安全の意識向上を図る条例の制定作業を進めている。条例で自転車損害賠償保険の加入については、金銭的負担が伴うとして努力義務とする考え。

桜岡賢治総合政策部長は「高額賠償が求められる自転車事故が全国的に発生しており、条例を通して市民にリスク管理を呼び掛けたい」と述べた。大豆生田氏が質問した。

■教員の働き方改革

4月にスタートした市教委の「新改革プラン」で、検討委員会が28日発足する。校長と教頭各2人、教諭と事務職員各1人の6人で構成し、教員の働き方に関する意見交換を年2回行ってプラン見直しに生かす。

県教委の働き方改革プランで若草中が業務改善モデル校となっており、植竹福二教育長は「モデル校の研修で得た内容も市のプラン見直しに生かせる」と述べた。印南氏が質問した。

2019年６月21日　下野新聞

印南のりこ プロフィール

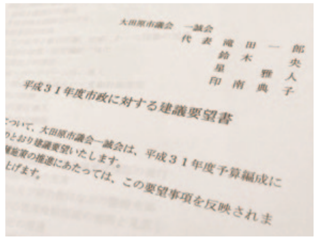
昭和39年9月11日生まれ
栃木県立大田原女子高等学校 中退
大田原市議会文教常任委員会 委員
（有）ツバサホーム勤務
宅地建物取引士／管理業務主任者（有資格者）
賃貸不動産経営管理士
栃木ボランティアネットワーク 会員
こども食堂 調理ボランティア スタッフ
こども囃子会 運営委員
NPO法人 芭蕉の散歩道 ふれあいパトロール隊会員
交通安全協会 大田原市部 理事
大田原ライオンズクラブ会員

市政に関するご意見、ご質問は
こちらまでお寄せください

大田原市町島 200-39
TEL：080-5697-8581
FAX：0287-22-5989

印南のりこ
Official Website
http://innami-noriko.jp/

４年間の活動記録・アルバム（一部）



大田原市議会　一誠会
代　表　滝　田　一　郎
鈴　木　　　央
星　　　雅　人
印　南　典　子

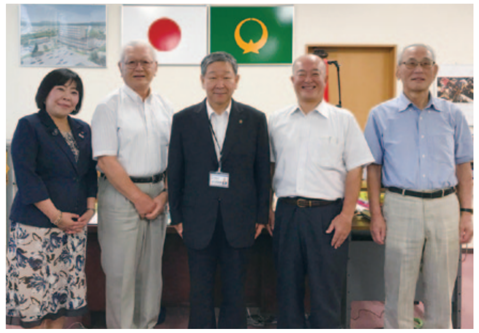
平成３１年度市政に対する建議要望書

ついて、大田原市議会一誠会は、平成３１年度予算編成に
のとおり建議要望いたします。
施策の推進にあたっては、この要望事項を反映されま
上げます。

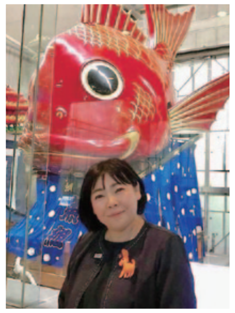
所属会派「一誠会」より市長へ毎年市政に対する建議要望書を提出しています

地域の安全を守るため、ふれあいパトロール隊出動！
大田原市防犯
パトロール車
ありがとう運動推進中

関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会長連名表彰（特別功労団体）をいただきました



交通安全協会
春と秋の交通安全運動での啓発活動



各地へ行政視察に訪れています。大田原市に活かせることはないかな～

新庁舎の工事進捗状況を視察

こども食堂♪
あったかいご飯をお腹いっぱい食べてね！
今日のメニュー
さつま芋のコロッケ
ピーマン入りマカロニサラダ
五目きんぴら
なすとピーマン炒め
みかん
ごはん
豚汁
漬物

鮎の放流体験や芭蕉の里黒羽那珂川レディース鮎釣り大会（鮎レディ）に参加
地域の資源を守っていきます！

祝 沼の袋敬老祝賀会
伝統芸能を継承する活動に取り組んでいます。子供たちの一生懸命な姿に感動！
ほほえみセンターの皆さんとカラオケ！たのしい♪

地域の敬老会や介護施設への慰問活動を行っています。おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔は素敵ですね！

市政活動報告会
いんなみのりこと共に

いんなみのりこの小さな声と共に

活動報告書は、
2019年８月現在
No.1～15まで発行
ウェブサイトに掲載中

議会毎に「活動報告会」を開催し、多くのご意見、ご質問をいただいております

質問・答弁の詳細につきましては、活動報告書に全文を掲載しております。
印南のりこオフィシャルウェブサイトよりご参照いただければ幸いです。

~PRIVATE ALBUM~

情に厚く涙もろい一面も
読書♡
我が家のねこちゃん♡
わんちゃん♡
息子のお弁当♡
お料理♡
ガーデニング♡
美味しいもの大好き♡
プランター菜園♡